



平成 15 年 11 月 19 日

各 位

エッジ株式会社
代表取締役社長兼最高経営責任者 堀 江 貴 文
(証券コード 4753 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役最高財務責任者
宮 内 亮 治
(TEL 03 5788 4753)

株式交換によるクラサワコミュニケーションズ株式会社の完全子会社化に関するお知らせ

当社は、本日の当社取締役会において、株式交換によりクラサワコミュニケーションズ株式会社を完全子会社とすることを決定し、株式交換契約書を締結致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社グループは、WEB システムの開発やインターネット上でのマーケティングノウハウを活かし、ポータルサイト「livedoor」を中心にリナックス OS「LindowsOS」、SIP フォン、イーバンク銀行を始めとしたネット金融等、インターネットに関連する様々な商品・サービスの提供を行っております。また、ブロードバンド常時接続の普及に伴い今後インターネット関連サービスの裾野が更に広がっていくと考えており、コンシューマ向けのサービス提供を強化する方針であります。

一方、クラサワコミュニケーションズ(株)は、ボーダフォン(株)の専売で独立系の携帯電話販売代理店として、北海道から九州までボーダフォンショップを中心に40店舗を超えるリアル店舗網を保有し、高度な専門知識ときめ細かなサービスを提供しており、コンシューマとの対面取引やリアル店舗を用いたマーケティングに強みをもっております。

今後、次世代携帯電話の登場や携帯電話向けのバッテリーの改良等により、携帯電話の用途も徐々に変化し、携帯電話上で様々なコンテンツやサービスが展開されることが想定され、携帯電話周辺ビジネスと当社がこれまで行ってきたインターネットビジネスとの垣根が無くなっていくものと考えております。

こうした中、当社がクラサワコミュニケーションズ株式会社を子会社化することで、当社は、リアル店舗網を用いた販売チャネルの確立、営業・マーケティングノウハウの吸収が可能となり、当社のコンシューマ向け事業の基盤がより強固なものになると考え、本日株式交換契約書を締結いたしました。

2. 株式交換の条件等

(1) 株式交換の日程

- 平成 15 年 11 月 19 日 株式交換契約書承認取締役会
 平成 15 年 11 月 19 日 株式交換契約書の締結
 平成 15 年 12 月 (予定) 臨時株主総会の開催 (クラサワコミュニケーションズ株)
 平成 16 年 3 月 15 日 株式交換期日・株券交付日
 当社は、商法第 358 条第 1 項に基づき株主総会の承認を得ないで実施致します。

(2) 株式交換比率

- エッジ株式会社(完全親会社) 1
 クラサワコミュニケーションズ株式会社 (完全子会社) 2.4574

(注) 1. 株式の割当比率

クラサワコミュニケーションズ株式会社の株式 1 株に対して、エッジ株式会社の株式 2.4574 株を割当交付致します。

2. 第三者機関による算定結果、算定方法及び算定根拠

株式交換比率については、第三者機関が以下の方法で算出した結果を踏まえ、両者間で協議のうえ、決定致しました。

- ・エッジ株式会社...直近 3 ヶ月間のマザーズ市場株価を平均
- ・クラサワコミュニケーションズ株式会社...DCF(ディスカウント・キャッシュフロー)法

3. 株式交換により発行する新株式数 9,134.15 株

4. 株式交換交付金

株式交換交付金の支払いは行いません。

5. 配当起算日

株式交換による発行する新株式に係る配当起算日は、平成 15 年 10 月 1 日であります。

3. 株式交換の当事会社の概要

(1)	商 号	エッジ株式会社 (完全親会社)	クラサワコミュニケーションズ株式会社 (完全子会社)
(2)	事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブ事業 ・ネットワーク&ソリューション事業 ・コマース事業 ・ソフトウェア事業 ・ライブドア事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の販売 ・携帯電話の周辺機器の販売 ・第一種及び第二種通信事業者の回線販売の取次
(3)	設 立	平成 9 年 7 月	平成元年 2 月
(4)	本 店 所 在 地	東京都品川区二葉二丁目 9 番 15 号	東京都中央区日本橋馬喰町一丁目 12 番 4 号
(5)	代 表 者	代表取締役社長兼最高経営責任者 堀 江 貴 文	代表取締役 倉 澤 俊 夫
(6)	資 本 金	4,655 百万円(平成 15 年 10 月末)	245 百万円(平成 15 年 10 月末)
(7)	発 行 済 株 式 総 数	516,526.8 株(平成 15 年 10 月末)	1,525 株(平成 15 年 10 月末)
(8)	株 主 資 本	11,812 百万円 (平成 15 年 9 月末)	155 百万円 (平成 15 年 7 月末)
(9)	総 資 産	15,467 百万円 (平成 15 年 9 月末)	1,044 百万円 (平成 15 年 7 月末)
(10)	決 算 期	9 月	1 月
(11)	従 業 員 数	289 名	87 名(平成 15 年 7 月末)
(12)	大株主及び持株比率	堀江貴文 50.67% 榎本大輔 4.81% 杏林製薬株 2.06%	ジャパンインターファクトリー-1 他 73.77% 倉澤俊夫 23.74% 株主株会その他 2.49%
(13)	主 要 取 引 銀 行	UFJ 銀行、東京三菱銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、イーバンク銀行	三井住友銀行
(14)	当 事 会 社 の 関 係	該当事項はありません。	



(15) 最近3決算期間の業績

決算期	エッジ株式会社 (完全親会社)			クラサワコミュニケーションズ株式会社 (完全子会社)			
	平成13年9月	平成14年9月	平成15年9月	平成13年1月	平成14年1月	平成15年1月	平成15年7月 (中間)
売上高	2,921百万円	3,980百万円	7,856百万円	2,103百万円	4,536百万円	4,193百万円	2,072百万円
経常利益	170百万円	708百万円	394百万円	98百万円	124百万円	37百万円	23百万円
当期純利益	206百万円	335百万円	357百万円	106百万円	140百万円	44百万円	22百万円

4. 株式交換後の状況

- (1) 商号 エッジ株式会社
- (2) 事業内容 ウェブ事業
ネットワーク&ソリューション事業
コマース事業
ソフトウェア事業
ライブドア事業
- (3) 本店所在地 東京都品川区二葉二丁目9番15号
- (4) 代表者 代表取締役社長兼最高経営責任者 堀江 貴文
- (5) 資本金 5,121百万円(平成15年10月30日現在の資本金4,664百万円に株式交換により増加する資本金456百万円を加えたもの)
- (6) 業績に与える影響 平成16年9月期連結業績に与える影響は、売上高1,832百万円、営業利益18百万円であります。なお、当該株式交換による影響は、本日発表の「平成15年9月期決算短信(連結)」における平成16年9月期の業績予測に反映させているため、平成16年9月期の業績見通しの変更は行いません。

以上